

パブリックコメントの結果 (リデュース・リユースに関わる意見)

- リデュース・リユースに関わる意見：個人75件、団体・企業76件※
※件数については、今回のテーマに沿ってリデュース・リユースに関する意見を整理しておりますので、1つの提出意見について、複数でカウントしている場合があります。また、意見は提出順に掲載しております。

〔パブリックコメントについて〕

募集期間：平成26年7月31日から平成26年8月31日まで

意見数：902件

1.リデュースの推進に関するご意見(1/3)

所属	意見の概要
日本労働組合総連合会(連合)	包装の軽量化・薄肉化の推進や環境配慮設計において、先進的な取り組みを行う事業者に補助金などのインセンティブを付与し、一層推進させるべき。
日本労働組合総連合会(連合)	排出抑制に向けて各主体の周知・広報活動を強化し、2R推進に向け必要な制度改善を行うべき。 環境配慮設計を行った商品の販促に向け、「エシカル消費」を政府全体で広報・啓発しつつ、新たな環境配慮情報の提供手法を検討すべき。
個人	市民案に賛成します。以下を意見として提出します。 レジ袋無料配布の禁止を法律に盛り込むこと
個人	たんなるリサイクル法として再商品化を目的とするだけではなく、例えばレジ袋の無料配布を禁止する制度なり、使い捨て容器への課徴金制度や、デポジット制度、環境賦課金のような、容器包装の抜本的なスリム化に向けての抜本改革も必要に思う。
ごみ5R推進本誌	発生抑制の具体的な施策の強化として、過剰包装抑制のための基準設定・レジ袋等の削減目標設定と達成義務化・使い捨て容器削減の義務化を進める制度を作る。
個人	以下の内容でを改正をお願いします。 1)過剰包装の抑制のための適正包装基準設定 2)レジ袋等の削減目標の設定と達成の義務化 3)使い捨て容器使用削減の取り組みの義務化
個人	レジ袋だけでなく、ファストフード等店内で使用されている使い捨て容器なども、事業者へ削減を義務付けてください。 テバ地下などで出来合いの調理済み惣菜を買う人も増えているので、マイバックだけでなく、マイバックの利用を推進してください。
個人	レジ袋の無料配布を禁止する
川崎市	「2Rの推進」 事業者に対して簡易包装化の推進を指導するとともに、ワンウェイ容器等の製造・販売や過剰包装を抑制する法令を整備する等、新たな仕組みを導入し、2Rを推進すること
花王株式会社	「事業者による技術開発とリデュース推進の現状維持」 容器包装のリデュース推進には、容器の薄肉化・構成パーツ削減などによる軽量化、中身では濃縮した製品及び詰め替え製品を普及することが効果的である。
個人	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布の禁止(法律等による有料化の義務付け)
個人	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布の禁止(法律等による有料化の義務付け)
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布の禁止(法律等による有料化の義務付け)
3R推進団体連絡会	「リデュースのあり方について」 容器包装の薄肉化、軽量化等のリデュースは、製造事業者の自主的な取り組みで進めるべきであり、法による規制の措置は馴染まない。
一般社団法人日本印刷産業連合会	リデュースを含む環境配慮設計の推進は事業者の自主的な取り組みによるべきであり、新たな法的施策などの必要は無いと考える。
神戸市環境局	2Rの考え方に基づく、容器包装材や過剰包装の抑制対策の強化を図りたい。
神戸市環境局	レジ袋について、無料配布を制限する法的措置や、再商品化費用負担の増額、容器包装多量利用事業者の公表など、排出抑制に向けた対策を講じられたい。
凸版印刷株式会社	「リデュースについて」 リデュースの推進は事業者の自主的な取り組みに任せるべきと考えます。
日本石鹸洗剤工業会	事業者の技術開発と消費者啓発によるリデュースの推進、役割分担・費用分担の現状維持およびプラスチック容器包装の再商品化手法に係る入札優先枠撤廃について意見する。
広島リサイクルセンター	リサイクルは3R上位概念の2Rリデュース、リサイクルを推進、補完することが唯一、最大の役割。
日本プラスチック工業連盟	「レジ袋の無料配布の法制化について」 レジ袋の無料配布禁止の法制化は、シンボルとしてではなく、規制による効果と影響を客観的に評価した上で議論すべき。レジ袋の薄肉化等の製造事業者の取り組みも評価すべき。
個人	「リデュース・リサイクルの推進について」 リデュース・リサイクルについては、現在も特定事業者の自主行動計画に基づき、努力実施しており、効果が出ている。今後も、自主的な活動で推進すべきである。
個人	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者のレジ袋無料配布を禁止することにします。もし、法律による禁止が難しければ、小売業者にレジ袋辞退率70%以上を義務付けます。
個人	レジ袋無料配布の禁止を法律に盛り込むこと。
個人	野菜や果物の過剰包装も規制し、行政・企業・国民一体になってゴミを減らす努力が必要です。環境先進国(ドイツ、北欧各国)に学んでほしいです。
個人	レジ袋の有料化を法制化し、全国一律で公平に、レジ袋削減を図るべき。
個人	同時にゴミを少しでも作り出さないように、レジ袋を有料化したりすることもっと広げるとよい。

1.リデュースの推進に関するご意見(2/3)

個人	レジ袋の有料化を法制化し、全国一律で公平に、レジ袋削減を図る。
個人	1.容器包装の薄肉化 2.無包装の拡大 3.詰め替え製品の拡大 4.レジ袋の無料配布の禁止
個人	レジ袋の有料化を法制化し、レジ袋の削減を図るべき。コンビニやドラッグストアではほぼ無償で配布してレジ袋削減に繋がっていません。レジ袋などの使い捨て容器の発生抑制とリユース容器の普及を促すためにも、無料配布は禁止すべき。
個人	リサイクル法をやめて、昔のように瓶などを何度も使ったり、自分で用意した入れ物に商品を入れたりするように戻した方がよいと思います。子どもの頃は、豆腐を売りに来たら、台所からボールをもって買いに行ったことを思い出しました。
個人	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布の禁止(法律等による有料化の義務付け)
個人	「レジ袋等の無料配布を原則禁止する」 全国的・業態横断的に、販売包装の無料配布を原則禁止とすべき。ただし必要不可欠な用途については例外も認める。
個人	レジ袋の有料化を法制化し、全国一律で公平に、レジ袋削減を図るべき。
個人	「レジ袋無料配布中止のための法的措置を講じる。」 小売業者に対し、レジ袋無料配布の禁止、または、レジ袋辞退率70%の達成を法律で義務付けます。
主婦連合会	容器包装リサイクル制度ができたことにより、消費者による分別排出の取り組みも定着し環境への意識も高くなりました。市町村は消費者に対する啓発や収集に貢献、事業者も容器設計を分別排出しやすい形状に改善、軽量化・薄肉化等を通じて排出抑制にも努力しているなどは高く評価しています。
主婦連合会	輸入天然資源から生まれる紙製容器や石油由来容器など、森林材などの天然資源の消費抑制のため、製品の設計段階でのリデュースを進め、リデュース製品を消費者が選択する動機付けや啓発を今後も進めていく事が必要と考えます。
個人	「レジ袋の無料配布中止を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布中止(法律等による有料化の義務付け)
個人	レジ袋は無料配布を禁止する。
個人	レジ袋の有料化を法制化し、全国一律で公平に、レジ袋削減を図るべき。
個人	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布は禁止とする(法律等による有料化の義務付け)
個人	「リデュースの強化」 500ml以下の小型ペットボトルに入った飲料水の販売を規制すべきです。
江戸川・生活者ネットワーク	レジ袋の削減は有料化することで8割以上の削減を達成しているが、キャッシュバックなどの手法では最大でも5割削減にとどまっている。レジ袋有料化が進まない大都市圏やコンビニなどでの有料化を促進するためには法律により有料化を義務付けるべき。
個人	レジ袋の有料化を法制化し、全国一律で公平に、レジ袋削減を図るべき。
個人	レジ袋の有料化を法制化し、全国一律で公平に、レジ袋削減を図るべき。
個人	買い物時の袋は、有料にすることをずっと徹底して欲しい。最近では、大手スーパーでは実践されているが、コンビニは過剰なまでに袋に入れている。ここは、法律で一律に決めていく必要があると思う。
個人	街の美化のためにも、資源は有用だということを示すためにも、無料配布を禁止にすればいいと思います。
国際環境NGO FoE Japa	「発生抑制を推進する法律に」 発生抑制の施策に実効性を持たせるため、削減義務や目標数値を設定し、法律の名称に「発生抑制」を加える。
個人	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布の禁止(法律等による有料化の義務付け)
全国繊維化学食品流通サービス一般労働組合同盟	「リデュースの推進について」 環境配慮設計を推進すべきである。
一般社団法人プラスチック循環利用協会	コミュニケーションを通じて消費者が自主的にリデュース製品を選択できるようにすることが重要であり、レジ袋の無料配布禁止等の強制的措置の導入は不適当と考える。
品川・生活者ネットワーク	「レジ袋の無料配布を禁止する」 小売業者に対するレジ袋の無料配布の禁止(法律等による有料化の義務付け)
日本労働組合総連合会(連合)	「リデュースの推進」 排出抑制に向けて各主体の周知・広報活動を強化し、2R推進に向け必要な制度改善を行うべき。環境配慮設計を行った商品の販売に向け、「エシカル消費」を政府全体で広報・啓発しつつ、新たな環境配慮情報の提供手法を検討すべき。
日本労働組合総連合会(連合)	「分別排出」 包装の軽量化・薄肉化の推進や環境配慮設計において、先進的な取組みを行う事業者に補助金などのインセンティブを付与し、一層推進させるべき。

1.リデュースの推進に関するご意見(3/3)

(公財)あしたの日本を創る協会	「レジ袋のリデュースに伴う費用の還元」 レジ袋の発生を抑制したことにより不要となった費用について、消費者への還元を小売業者に徹底すべきである。
一般社団法人 日本環境保全協会	ごみ収集袋の有料化によるリデュースの推進においては、いくつかの留意すべき点があり、方法によってはリデュースにつながらない場合もあるため、十分な検討が必要である。
日本チェーンストア協会	レジ袋の排出抑制に向けて、無料配布の中止の法制化や削減目標の設定などの具体的な排出抑制策を実施すべきです。
個人	レジ袋の無料配布を禁止し、法律による有料化の義務付けをして下さい。
名古屋市	容器包装の発生抑制を一層促進するため、レジ袋の無料配布を制限するための実効性ある措置を講ずるべき。
天草市レジ袋削減推進協議会	事業者、市民団体、自治体で取り組んできたレジ袋削減推進運動の結果を残すため、容器包装リサイクル法によりレジ袋無料配布の禁止を制度化する必要がある。
日本ポリオレフィンフィルム工業組合	マイバックを使用し、無駄なレジ袋は買わないことを基本とする一方、利便性のあるレジ袋を誰でも享受できるためにも法律による無料配布中止の法制化には反対です。
一般社団法人日本冷凍食品協会	法制度の規制から、特定事業者の自主的な取り組みを支援する制度へ移行すべきである。

2.リユースの推進に関するご意見(1/2)

所属	意見の概要
個人	容器をリサイクルすることに力を注ぐのではなく、よりエネルギー負荷の少ないリユースに誘導してくださるようお願いしたい。商品により量り売りが可能で、各自が容器をリユースできるようにすることが望ましいので、そのようにシステムを整えていただきたい。
個人	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器の統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器の普及促進を図る必要があります。
個人	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する。」 リユースびん牛乳は、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育に生かされます。
個人	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器の統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器の普及促進を図る必要があります。 学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する。
びんリユース推進全国協議会	「地域におけるびんリユースの推進は事業者と自治体が連携して一緒にやれるところ」 地域におけるびんリユースの推進は、自治体にとっては使用済み容器包装廃棄物が減り、事業者と自治体が連携して一緒に取り組むところである。
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器の統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器の普及促進を図る必要があります。
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する。」 リユースびん牛乳は、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育に生かされます。
ガラスびんリサイクル促進協議会	「地域でのびんリユースシステムは事業者と自治体がWIN-WINで一緒にやれるところ」 地域でのびんリユースシステムが機能すれば、自治体にとっては資源ごみが減り、事業者と自治体がWIN-WINとなる。地域の産業振興、地産地消にもつながる。
ガラスびんリサイクル促進協議会	「自主回収認定緩和によるびんリユースの促進」 18条認定の回収率基準と特定容器基準の緩和により、全国各地域の複数以上の事業者が共通びんを小規模ながらリユースしている実態を制度面で支援を要望したい。
ガラスびんリサイクル促進協議会	「リユース容器の活用と地域活性化を」 市町村のリユースを進める率先垂範として、グリーン購入法にもあるように食堂、売店、会議でのリユース容器の活用と、地域活性化を目的とした地産地消、地域のPRを。
ガラスびんリサイクル促進協議会	「地域のびんリユース取り組みの支援」 地域の製造事業者、小売事業者、びん商、学識経験者、自治体等々、多様な関係者が集まってびんリユースの協議会を作る取り組みの支援と、各地域への拡大が必要。
びんリユース推進全国協議会	「自主回収認定緩和によるびんリユースの促進」 18条認定基準の緩和をお願いしたい。全国各地域で複数以上の事業者が共通びんを小規模ながらリユースしている実態があり、それを支援する制度面で支援を。
びんリユース推進全国協議会	「リユース容器の活用と地域活性化を」 びんリユースを推進する率先垂範として、グリーン購入法にあるように食堂、売店、会議でのリユース容器の活用と、地域活性化を目的とした地産地消、地域のPRを。
びんリユース推進全国協議会	「地域毎のびんリユース取り組みの支援」 地域毎に製造事業者、小売事業者、びん商、学識経験者、消費者、自治体等々、多様な関係者が集まってびんリユース推進協議会を作る取り組みの支援が必要。
広島リサイクルセンター	「リユースの推進」 容器・食器・食品メーカーの覚悟が重要。「事業者が使い捨て容器・食器は市場の要求」だとしている状況では促進は期待できない。事業者にインセンティブを与える施策が有効。
びん再使用ネットワーク	「リユース率、リサイクル率などの目標数値の設定」 環境負荷と社会的コスト削減の観点から、国がリユース率、リサイクル率等の数値目標を設定し、事業者等を指導すべきである。
びん再使用ネットワーク	「学校牛乳のびん化」 3Rの環境教育に相応しい学乳びんの普及を進め、消費者のライフスタイル見直しにつなげるべきである。
びん再使用ネットワーク	「国による規格統一とRマークの制度化」 国がリユースびんの規格を統一して効率を高めると共に、現行のRマークを制度化して消費者への周知を図るべきである。
びん再使用ネットワーク	「段階的な自主回収認定数値の見直し」 リユース容器の自主回収認定は、導入初期は低めに設定するなど、段階的に認めるべきである。
個人	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器の規格を統一し、消費者にアピールして、リユース容器の普及促進を図る必要があります。
個人	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する。」 リユースびん牛乳は、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育に生かされます。
個人	リユースマークの制度化とリユース容器の規格統一により、リユース容器の社会普及を進めるべき。
個人	リユースマークの制度化とリユース容器の規格統一により、リユース容器の社会普及を進める。
生活クラブ 虹の街	リユースマークの制度化とリユース容器の規格統一により、リユース容器の社会普及を進めるべき。
個人	容器を何種類かに規格化する。学校給食の牛乳はびん牛乳を。
個人	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育にも活用する。」 まとめて扱いやすい学校給食にびん牛乳を導入することにより、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育の一環として活用する。

個人	・リユースマークの制度化 ・リユースに適したガラス瓶を標準規格とし設定しその普及を促します。
個人	資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすために、リユース容器的普及を促す施策を論議するべきです。限りある資源を無駄遣いせず、リユース(再使用)するシステムが普及すれば、CO2削減・地球温暖化防止につながります。
個人	環境省が2011年より「我が国における瓶リユースシステムの在り方に関する検討会」を設置、その推進方策が検討されています。これらは循環型社会の形成へむけた適切・時宜を得た方針と評価します。
個人	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する。」 リユースびん牛乳は、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育に生かされます。
個人	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器的統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器的普及促進を図る必要があります。
個人	リユースマークの制度化とリユース容器的規格統一により、リユース容器的社会普及を進めるべき。
主婦連合会	今回の見直しの重要課題はリユースを進めていく事とらえています。リユースびん促進方策が進められるべき。しかし全体で画一的に進めるのではなく、地域性も視野に入れ可能な地域は先にリユースを進め、その後リサイクルを行なうべき。
個人	リサイクルよりも環境の考慮した仕組みの、リユースマークの制度化とリユース容器的規格統一を行い、リユース容器的社会普及を進めて頂きたいと思います。
個人	給食の牛乳はリユース瓶として、食育や環境教育に生かす。
個人	リユースマークの制度化とリユース容器的規格統一により、リユース容器的社会普及を進めるべき。
個人	国は、リユースマークを制度化し、リユース容器的統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器的普及促進を図る必要がある。業界全体で規格を決めて共通で使えるようにする。
江戸川・生活者ネットワーク	国は、リユースマークを制度化し、リユース容器的統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器的普及促進を図るべき。
個人	リユースマークの制度化とリユース容器的規格統一により、リユース容器的社会普及を進めるべき。
個人	リユースマークの制度化とリユース容器的規格統一により、リユース容器的社会普及を進めるべき。
個人	リユースの促進に期待します。リユース瓶への補助などもなされているのかと思いますし、瓶の運搬でかえってエネルギー(ガソリンなど)を使うのでしたら本末転倒ですが、現在のペットボトルなどの大量生産大量消費には、容器をリサイクルしているとしても引かかるものを感じます。
個人	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器的統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器的普及促進を図る必要があります。
個人	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する。」 リユースびん牛乳は、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育に生かされます。
東北びん商連合会	「再利用(リユース)の促進とそれに伴う優遇制度の導入についての要望」 再使用容器(とくにリユースびん並びにそれに関連するリユース箱(レンタル箱))に関して、容リ法において更なる促進を助成する内容を盛り込み、補助制度や優遇税制の検討を要望する。
榊明治	学校給食における牛乳ビンについて(環境教育の為に紙パックよりガラスビンが相応しいという意見があるが、ガラスビンも紙パックも共に環境負荷が少ない容器であって、給食用牛乳の容器はどちらであっても支障はないと考える)
品川・生活者ネットワーク	「リユースマークを制度化する」 国は、リユースマークを制度化し、リユース容器的統一化と、消費者の認知を高め、リユース容器的普及促進を図る必要があります。
品川・生活者ネットワーク	「学校給食でリユースびん牛乳を普及させ、食育教育に活用する」 リユースびん牛乳は、毎日の給食でリユースを実践するとともに、食育教育に生かされます。
全国びん商連合会	容器包装リサイクル法(以下容リ法と略する)におけるリユース容器的の推進、およびリサイクルに係る自治体と事業者の費用負担の在り方に関する意見
(公財)あしたの日本を創る協会	「リユース食器の利用の促進」 イベント等でのリユース食器の利用を促進すべきである。
北東京生活クラブ生活協同組合	国はリユースマークを制度化し、容器的標準規格を設定してリユース容器的社会普及を進めるべきと考えます。また、リユース製品の優先的な使用を率先する為にリユースマーク製品をグリーン調達品目に加え公共施設での使用促進を図って下さい。
Rびんプロジェクト世話人	リユース瓶の普及に力点を置いての啓発が必要。地方行政におけるリユース瓶についての啓発あるいは施策に、差がありすぎる。地域の循環型産業を育成する視点が必要。
一般社団法人日本乳業協会	学校給食における牛乳容器の変更は必要ない。

1.リデュース、2リユースの推進に関するご意見(1/2)

所属	意見の概要
仙台市	容器包装リサイクル制度の改善(2Rの推進、関係者の役割分担・費用負担の見直し、収集袋を対象品目へ追加、製品プラスチックのリサイクルシステム構築、識別表示の改善)
個人	「リサイクル率、リユース率など3R目標の設定」 国は発生抑制目標、リユース率目標、リサイクル率目標を設定し、特定事業者や市町村を指導監督します。
個人	「容器包装3R法」へ名称変更する 現行の容器包装リサイクル法は、その内容のほとんどはリサイクルの法律です。2Rの施策を重視した内容に改正し、「容器包装3R法」へ名称変更する必要があります。
個人	「2Rを強化するため『2R評価委員会』を設置する」 食品メーカーなど業界ごとに、「2R計画」の提示を義務付け実行します(現行のレジ袋削減と同じ方法です)。その進捗を評価するのが2R評議会委員会の役割です。
個人	「リサイクル率、リユース率など3R目標の設定」 国は発生抑制目標、リユース率目標、リサイクル率目標を設定し、特定事業者や市町村を指導監督します。
個人	「「容器包装3R法」へ名称変更する」 「2Rを強化するため『2R評価委員会』を設置する」
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク	「リサイクル率、リユース率など3R目標の設定」 国は発生抑制目標、リユース率目標、リサイクル率目標を設定し、特定事業者や市町村を指導監督します。
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク	「容器包装3R法」へ名称変更する 現行の容器包装リサイクル法は、その内容のほとんどはリサイクルの法律です。2Rの施策を重視した内容に改正し、「容器包装3R法」へ名称変更する必要があります。
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク	「2Rを強化するため『2R評価委員会』を設置する」 食品メーカーなど業界ごとに、「2R計画」の提示を義務付け実行します(現行のレジ袋削減と同じ方法です)。その進捗を評価するのが2R評議会委員会の役割です。
3R推進団体連絡会	「リデュース・リユース(2R)の推進について」 事業者は、3R推進のため様々な自主的な取り組みを進めており、リデュース・リユースのいわゆる2Rのみ事業者の取り組みが遅れているということはない。
公益社団法人全国都市清掃会議	「2Rの推進」 事業者に対して簡易包装化の推進を指導するとともに、ワンウェイ容器等の製造・販売や過剰包装を抑制する法令を整備する等、新たな仕組みを導入し、2Rを推進すること
アルミ缶リサイクル協会	「リデュース、リサイクルの推進」 3R推進は、現行制度下で成果を上げている。従来どおり事業者による自主行動計画方式による推進を継続し、目標値を事業者に強制するような政策手法は妥当性に欠けるので避けるべきである。
びん再利用ネットワーク	「容器包装3R法への改称」 容器包装リサイクル法は、上位法に基づいて見直し、容器包装3R法に改称すべきである。
個人	「国による3R目標の設定」 国はリデュース率、リユース率、リサイクル率の目標を設定し、その達成に向けて、特定事業者や市町村を指導監督します。
個人	「「容器包装3R推進法」へ名称変更する」 現行の容器包装リサイクル法は、その内容はリサイクルの法律です。2Rの施策を重視した内容に改正する必要があります。
個人	「2Rを強化するため『2R評価委員会』を設置する」 食品メーカーなど業界ごとに、「2R計画」の提示を義務付け実行します(現行のレジ袋削減と同じ方法です)。その進捗を評価するのが2R評議会委員会の役割です。
個人	「容器包装3R法」へ名称変更する 現行の容器包装リサイクル法は、その内容のほとんどはリサイクルの法律です。2Rの施策を重視した内容に改正し、「容器包装3R法」へ名称変更する必要があります。
個人	「リサイクル率、リユース率など3R目標の設定」 国は発生抑制目標、リユース率目標、リサイクル率目標を設定し、特定事業者や市町村を指導監督します。
個人	法律の名前を変更してください。容器包装の合理的な使用に関する法律或いは容器包装の再利用を促進する法律 容器包装の削減、再利用を再生よりも優先した法律にしてください。
江戸川・生活者ネットワーク	循環型社会形成推進基本計画の最初の項目に「2Rの取り組みがより進む社会経済システムの構築」があげられた。事業者の自主的な目標に委ねるのではなく、国家として、リサイクル率、リユース率、リデュース率の目標を設定し、本計画を推進すべき。
個人	3Rの優先順位がまだ徹底されていない。学校教育に入れていくべき。リサイクルショップの中身は、リユースである。そこへの疑問が起きないのは、3Rの意味・優先順位が理解されていないから。学校教育にリユース・リデュースが大事であることを入れていって欲しい。
個人	「リサイクル率、リユース率など3R目標の設定」 国は発生抑制目標、リユース率目標、リサイクル率目標を設定し、特定事業者や市町村を指導監督します。
個人	「「容器包装3R法」へ名称変更する」 現行の容器包装リサイクル法は、その内容のほとんどはリサイクルの法律です。2Rの施策を重視した内容に改正し、「容器包装3R法」へ名称変更する必要があります。
個人	「2Rを強化するため『2R評価委員会』を設置する」 食品メーカーなど業界ごとに、「2R計画」の提示を義務付け実行します(現行のレジ袋削減と同じ方法です)。その進捗を評価するのが2R評議会委員会の役割です。
個人	「関連する3R目標を踏まえた容器包装の3R目標の設定」 国は関連する3R目標を踏まえて、基本方針の中で容器包装の発生抑制、リユース、リサイクルの目標を設定し、事業者や市町村、市民に対する必要な施策を講じるべきである。
品川・生活者ネットワーク	「リサイクル率、リユース率など3R目標の設定」 国は発生抑制目標、リユース率目標、リサイクル率目標を設定し、特定事業者や市町村を指導監督します。

1.リデュース、2.リユースの推進に関するご意見(2/2)

品川・生活者ネットワーク	「容器包装3R法」へ名称変更する 現行の容器包装リサイクル法は、その内容のほとんどはリサイクルの法律です。2Rの施策を重視した内容に改正し、「容器包装3R法」へ名称変更する必要があります。
品川・生活者ネットワーク	「2Rを強化するため『2R評価委員会』の設置する」 食品メーカーなど業界ごとに、「2R計画」の提示を義務付け実行します(現行のレジ袋削減と同じ方法です)。その進捗を評価するのが2R評委会委員会の役割です。
個人	「容器包装3R法」へ名称変更する。2Rの施策を重視した内容に改正
個人	2Rを強化するための「2R評価委員会」を設置する
特定非営利活動法人 仙台・みやぎ消費者支援ネット	「循環型社会の中での容器包装リサイクル制度」 循環型形成推進法が成立している。初めにリデュース、次にリユースし、最後の手段でリサイクルという3Rの考え方である。リサイクルだけが独り歩きし、リサイクルしさえすれば問題が解決するという意識の市民が殆どであるのが実態である。
特定非営利活動法人 仙台・みやぎ消費者支援ネット	「3Rについての啓発が疎かになっている現実」 これからは循環型社会の形成のために、「リデュース(発生抑制)」、「リユース(再利用)」についての啓発活動が必要である。3R実行の順番を明確にした啓発活動を期待したい。
生活クラブ千葉	消費者との接点となる小売業者は、消費者の3R意識向上に積極的な役割を果たすことが求められ、無包装、簡易包装の販売方式の強化、リユース製品の優先的取り扱いと容器引き取り、2R製品の販売促進(消費者への啓発)などを役割とすることが望ましい。
(公社)消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	「容器包装リサイクル制度」ではなく「3R推進制度」に 本制度はリサイクルしさえすればよいという意識を持ちやすい。石油資源やリサイクルコストの無駄遣いを避けるためにも、リデュース・リユースを優先すべきである。
(公社)消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	「正しい啓発活動を進めてほしい」 政府は国民の環境への関心や3Rに対する意識の実態を把握していない。これからの啓発活動はリデュース・リユースを優先すべきである。
北九州市	「2Rの具体的な推進を図ること」 事業者に詰替商品の製造販売の徹底、全国展開・リピート率の高いコンビニや弁当店等のチェーン店で対応可能商品からデポジット・リターナブル容器の導入を徹底させること
札幌市役所	「2Rの推進」 事業者に対して簡易包装化の推進を指導するとともに、ワンウェイ容器等の製造・販売や過剰包装を抑制する法令を整備する等、新たな仕組みを導入し、2Rを推進すること